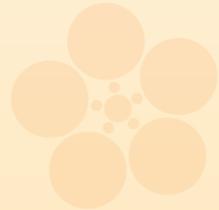


金沢市生涯学習振興基本計画

概要版



ともに学び ともに拓く
創造性あふれる
金沢のひと・まちづくり



金沢市生涯学習振興基本計画

策定：平成27年 9月
発行：平成27年11月
発行者：金沢市教育委員会

金沢市教育委員会

目次

- 計画策定の趣旨 1
 - 1. 計画策定の背景と目的
 - 2. 計画の位置付け
 - 3. 計画期間
- 金沢市における生涯学習の現況 2
- 金沢市生涯学習振興基本計画の基本的な考え方 3
 - 基本理念
 - ともに学び ともに拓く
 - 創造性あふれる 金沢のひと・まちづくり
 - めざす学びの姿
 - 【めざす学びの姿1】 社会の変化に対応し、新たな自己を開拓することのできる学び
 - 【めざす学びの姿2】 健康で生きがいのあるくらしのために 楽しみながら取り組むことのできる学び
 - 【めざす学びの姿3】 ふるさとを愛し、人を思いやる豊かな心を持つことのできる学び
 - 【めざす学びの姿4】 仲間とともに手をつなぎ、課題を共有し、解決することのできる学び
 - 【めざす学びの姿5】 金沢の伝統・文化を活かした個性あるまちを創ることのできる学び
- 基本的方向性
 - 基本的方向性 1 6
 - すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます
 - 基本的方向性 2 7
 - 青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます
 - 基本的方向性 3 9
 - 市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます
 - 基本的方向性 4 10
 - 学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます
 - 基本的方向性 5 11
 - 金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます
- 金沢市生涯学習振興基本計画概要図 13

計画策定の趣旨

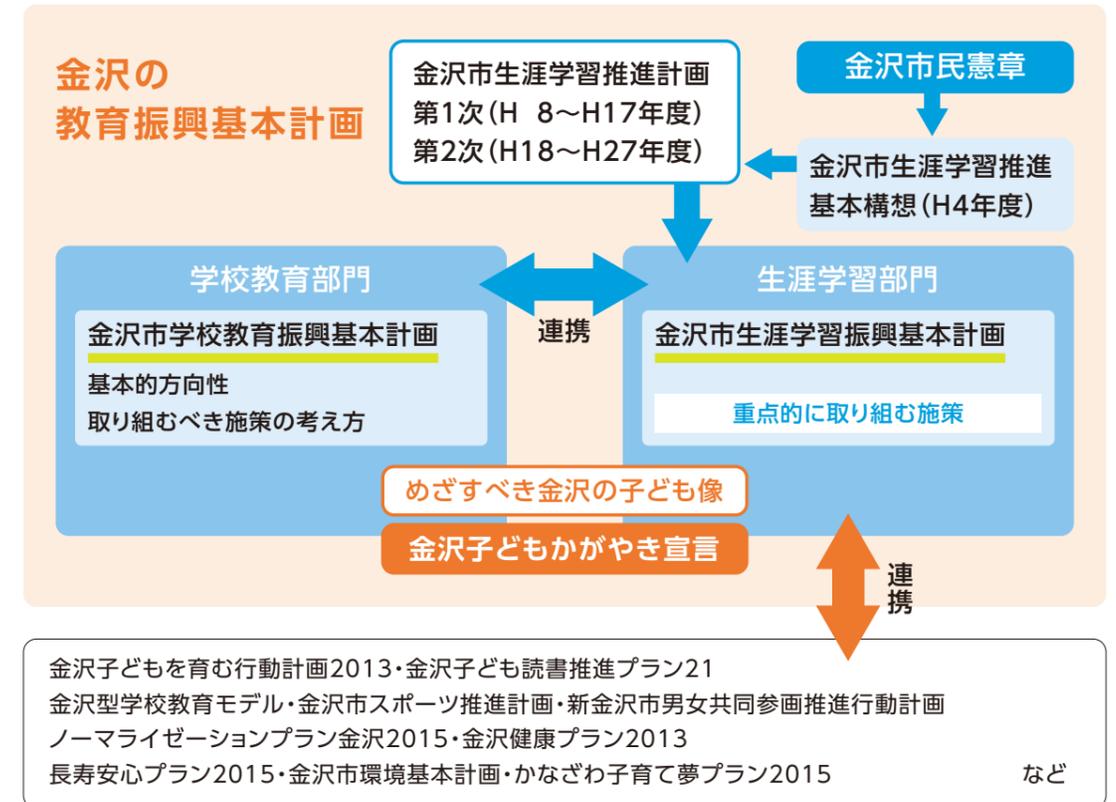
1 計画策定の背景と目的

本市の生涯学習の推進のため、平成18年3月に策定した第2次計画である「新・金沢市生涯学習推進計画」(平成18年度～27年度)が、計画期間の10年を経過することから、市民の意識調査の結果を踏まえ、教育関連法の改正や近年の社会環境の変化に対応する新たな計画として、「金沢市生涯学習振興基本計画」を策定するものです。

2 計画の位置付け

「金沢市生涯学習振興基本計画」は、「金沢市民憲章」の理念に基づき、金沢市における生涯学習の振興を図るための計画です。本市では、この計画を学校教育部門の計画である「金沢市学校教育振興基本計画」(平成27年1月策定)と連携した生涯学習部門の計画とし、これらの計画を「金沢の教育振興基本計画」の両輪と位置付け、教育の振興を図っていきます。

また、生涯学習施策を総合的に推進するため、本市の他部局等の関連計画と連携し、整合性を図るものとします。



3 計画期間

平成28年度から平成37年度までの10年を計画期間とし、必要に応じて関連する計画にあわせ見直しを行うものとします。

金沢市における生涯学習の現況

◆金沢市民憲章(昭和54年5月)

金沢市には、美しい自然とかおり高い伝統文化があり、これらを守り育て、未来に向け、豊かなまちづくりやひとづくりをめざそうとする心構えを市民憲章としてあらわしています。

新しい時代にふさわしいまちづくり、人づくりの声が市民の中に高まり、市民一人一人が地域社会の一員としてその果たすべき責任を自覚し、日常生活において自ら実践すべき目標として、昭和54年の市制90周年を機に制定されました。

◆金沢子どもを育む行動計画2013(平成25年3月)

「子どもの幸せと健やかな成長を図るための社会の役割に関する条例」(平成13年12月)に基づき、子ども達を市民みんなで育てていくことをめざし、家庭、地域、企業、学校、行政それぞれが子どもを育てる当事者として自覚するとともに、連携協力するための行動計画です。

目標を実現するため、家庭、地域、企業、学校それぞれの立場での行動指針を示しています。

◆金沢子ども読書推進プラン21(平成26年3月)

読書活動を通じて子どもが心豊かに健やかに成長することを願い策定されたものであり、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自ら進んで読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校、行政の各主体が取り組む読書活動推進に関する方向性や行動内容を示すものです。

情報メディアが多様化し、さらに普及していく中で、子どもに読書習慣を持たせる読書環境の整備として、「大人の意識啓発」「子どもへの働きかけ」「環境整備」「人材育成」「連携協力」「国際理解」の6つの目標を掲げています。

◆金沢市学校教育振興基本計画(平成27年1月)

知・徳・体の調和のとれた子どもの育成、ふるさとを愛する子どもの育成、安全安心な教育環境の確保、家庭や地域との連携などの観点から、学校教育における8つの基本的方向性及びそれぞれの方向性に対する取り組むべき施策の考え方を掲げています。

基本的方向性

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 豊かな人間性を育む教育に取り組みます | 5. 特別支援教育の充実に取り組みます |
| 2. 確かな学力を育む教育に取り組みます | 6. 福祉と連携した |
| 3. 健康や体力を育む教育に取り組みます | 教育相談・支援体制の充実に取り組みます |
| 4. ふるさと金沢の個性を生かした | 7. 家庭、地域と連携したひとづくりに取り組みます |
| 教育に取り組みます | 8. 教職員の資質向上と教育環境の充実に取り組みます |

◆金沢市スポーツ推進計画(平成27年3月)

スポーツ基本法の施行(平成23年8月)及び国のスポーツ基本計画の策定(平成24年3月)を踏まえ、「スポーツを通じて市民が幸福で豊かな生活を営むことができる社会」の創出をめざすものです。

また本市「重点戦略計画」(平成26年2月)及び各課において策定される関連計画との整合性を図り、「スポーツで人とまちを元気にする」まちづくりを進めることとし、これを実現する基本目標、取り組みの方向性を掲げています。

金沢市生涯学習振興基本計画の基本的な考え方

基本理念

ともに学び ともに拓く
創造性あふれる
金沢のひと・まちづくり

「学び」は、新しい自己の可能性を発見し、生きがいを生み出すとともに、社会における一人一人の学びや仲間との学びが、社会を創る「学び」となるなど、ひとづくりやまちづくりに資するものです。

私達の暮らす金沢は、歴史や伝統、豊かな自然環境などに培われた文化が集積した都市であり、私達はこれらの土壌を生かした「学び」をとおして、新たな価値を創造し、未来に向けて持続的な発展を続けていくことができます。

金沢市生涯学習振興基本計画では、市民の誰もが、一人でも仲間とでも、必要なときに価値ある学びができる、進化した「学習文化都市金沢」をめざします。

“学習文化都市金沢”とは

かつて「天下の書府」と呼ばれていた加賀藩の藩都である金沢は、藩政時代から今日に至るまで伝統工芸や伝統芸能が盛んなまちです。また、金沢21世紀美術館や、金沢市民芸術村に代表されるように、新しい文化の創出にも意を注いでいます。

さらに地域活動も盛んで、市内には60の地区公民館があり、地域独自の活動を展開しています。このように施設・設備の物的条件が整備されており、かつ有効に機能し活用されています。

また、高等教育機関の豊富さに加え、指導者や学習を支える人々などの環境も整えられ、学習活動に取り組む雰囲気醸成されている都市です。

「学習文化都市金沢」とは、これら風格ある学びの風土と豊かな学びの資産を生かし、自分自身の目的にそって主体的に活動し、充実した人生をおくることができ、学びの成果を行政と市民が協力、協働して地域づくりやまちづくりへとつなげるなど、魅力ある生涯学習のまち「金沢」の実現を意味します。

めざす学びの姿

本計画では、「金沢市民憲章」(昭和54年5月)が提唱する5つの目標を、学習文化都市金沢にふさわしい「学び」に取り組む姿として示すとともに、これらを市民と行政がともにめざす基本目標として位置づけ、その実現に努めていきます。

めざす学びの姿 1

社会の変化に対応し、
新たな自己を開拓することのできる学び

市民の誰もが、新しい物事への関心を持ち、生涯を通じて、新たな自己を発見・開拓していくことのできる「学び」です。

めざす学びの姿 2

健康で生きがいのあるくらしのために
楽しみながら取り組むことのできる学び

市民一人一人が、いきいきと明るく活力に満ちた、生きがいのあるくらしの実現に向かって、楽しさを感じながら取り組むことのできる「学び」です。



めざす学びの姿 3

ふるさとを愛し、
人を思いやる豊かな心を持つことのできる学び

次代を担う青少年を含む市民と地域社会が一体となって、ふるさとの自然や文化を愛し、人を思いやる豊かな心を育むことのできる「学び」です。

めざす学びの姿 4

仲間とともに手をつなぎ、
課題を共有し、解決することのできる学び

市民が個人の学習や地域活動、ボランティア活動等で得た成果を共有しあい、共通の課題に向かって協力し、解決につなげていくことのできる「学び」です。

めざす学びの姿 5

金沢の伝統・文化を活かした
個性あるまちを創ることのできる学び

金沢の伝統・文化に、新たな息吹を注ぐことで、個性豊かな未来の金沢を創造していくことのできる「学び」です。



基本的方向性

「めざす学びの姿」を踏まえ、主として行政が取り組む施策の基本的な方向性です。

当面5年間に行政が重点的に取り組む施策 

基本的方向性 1 すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

社会の変化や市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会が確保され、幼児から高齢者、障害のある人も障害のない人も、市民の誰もが、どのようなライフスタイル・ライフステージでも、生きがいのある暮らしを実現するための支援を行います。

基本施策の考え方 1 地区公民館等における持続可能な社会づくりに向けた学習の推進

1. 持続可能な社会づくりに向けた学習機会の充実 
2. 地域講師の育成、公民館での大学の公開講座や地域の特産物講座などの充実
3. 公民館の施設利用等の弾力的な運用
4. 公民館職員等を対象としたESD^{*1}(持続可能な開発のための教育)研修の実施 など

基本施策の考え方 2 自主的な学習及び読書活動の推進

1. 図書館主催のイベントや講座の開催及び関連図書の紹介
2. 大人の豊かな心のための読書習慣の促進
3. 気軽に利用できる学習機会と学習空間の提供 など

基本施策の考え方 3 職業観の醸成や新産業創出に資する学習機会の提供

1. 若年層を対象とした職業観の醸成を促す学習機会の提供 
2. キャリア教育^{*2}、学生と働く世代の交流、相談体制の充実
3. 各種就職支援セミナーの開催
4. ベンチャー企業^{*3}などと連携したクリエイティブ産業^{*4}学習の実施 など

基本施策の考え方 4 自己を高めるための学び直しへの支援

1. 民間教育機関と連携した学習機会の提供
2. 資格取得支援講座の開設
3. 仕事に関係のある知識が取得できる講座開設への支援 など

^{*1} ESD/Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されている。環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことをめざす学習や活動。

^{*2} キャリア教育/一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

^{*3} ベンチャー企業/新しい技術、新しいビジネスモデルを中核とする新規事業により、急速な成長をめざす新興企業。

^{*4} クリエイティブ産業/生活文化創造産業。感性価値が製品・サービスにおける付加価値の大きな源泉となっている産業。

基本施策の考え方 5 スポーツ活動の充実(金沢市スポーツ推進計画^{*5}の具現化)

1. 多様なスポーツに親しむことができる機会の拡大 
2. 子どもスポーツの充実 
3. スポーツ交流を通じたまちづくりの促進
4. 障害のある人等のスポーツ活動の促進と環境の整備 など

基本施策の考え方 6 心と身体の健康づくりに関する学習の推進

1. 心の病を理解する講座や介護予防講座等の充実 
2. 食育に関する講座の開設
3. 自らが適切な健康管理を行える学習機会の提供
4. 全てのライフステージにわたる心と身体の健康づくりへの支援 など

基本施策の考え方 7 障害のある人、高齢者、働く世代、子育て世代にも学びやすい機会の提供

1. 学習の場のバリアフリー化 
2. 夜間早朝学習の推進 など

基本的方向性 2 青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます

金沢の将来を担う青少年が、他を思いやる心を育み、喜びを実感し、ふるさとを愛することのできる人材として成長するために、家庭・地域教育力の向上を図り、家庭・地域・学校が連携し、一体となって青少年の育成を支援します。

基本施策の考え方 1 青少年の主権者教育^{*6}の推進

1. 青少年向けの市民性(シチズンシップ)教育^{*7}の推進 

^{*5} 金沢市スポーツ推進計画/「スポーツ基本法」の基本理念に従うとともに、平成26年2月に策定された金沢市の「世界の『交流拠点都市金沢』重点戦略計画」に基づき、金沢市民のスポーツライフの充実のため、先の精神を引き継ぐ第3次スポーツマスタープランとして平成27年3月策定。

^{*6} 主権者教育/子どもから高齢者までのあらゆる世代で、社会に参加し、自ら考え、自ら判断する自立した主権者を育てるもの。

^{*7} 市民性(シチズンシップ)教育/社会の一員として自立し、権利と義務の行使により、社会に積極的に関わろうとする態度を身に付けるための、社会形成・社会参加に関する教育。

基本施策の考え方 2 地域で子どもを育てる意識向上活動への支援

- 1. 地域の子どもの地域で安心して学び、遊ぶことができるよう、地域の住民、組織が連携した見守り体制づくり  など

基本施策の考え方 3 地方創生に向けた学生と若い世代の社会参画の推進

- 1. 地域社会への参画に向けた活動推進 
- 2. 自主的で創造的なまちづくり活動の支援 など

基本施策の考え方 4 ふるさとの自然や社会、文化、偉人に関する学習活動の推進

- 1. 地域の歴史マップづくり、偉人に関する学習による金沢への愛着と誇りの育成 
- 2. 伝統文化の後継者・指導者の育成、学びの機会の提供 
- 3. 文化・芸術活動の支援
- 4. 里山等での自然体験活動の推進 など

基本施策の考え方 5 人権教育など他を思いやる心を育む学習の推進

- 1. いじめ・問題行動防止を考える講座の開催 
- 2. 人権学習・人権教育の推進 
- 3. 心のバリアフリー^{*8}の推進 など

基本施策の考え方 6 学校、家庭、地域の連携促進による協力体制の推進

- 1. 学校支援地域本部^{*9}を中心とした連携体制の構築 
- 2. 「金沢子どもかがやき宣言」^{*10}具現化関連活動
- 3. 地域に開かれた学校づくりの推進 など

基本施策の考え方 7 子ども読書活動の推進

- 1. 家庭、地域、企業、学校、行政の各方面での子どもの読書活動の促進 
- 2. 子どもの読書活動の拠点となる施設の整備 など

^{*8} 心のバリアフリー／偏見や固定観念など心の中に潜む、見えない壁（バリア）を取り除くこと。能力・学力・地位・年齢・性別などによって差別されない社会の実現をめざす考え方。

^{*9} 学校支援地域本部／学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整える事を目的に、学校が必要とする活動について、地域の方々に「学校支援ボランティア」として派遣する組織として、平成20年度に始まった全国的な取り組み。金沢市では平成27年度9校において実施。

^{*10} 「金沢子どもかがやき宣言」／平成27年1月に策定された「金沢市学校教育振興基本計画」に掲げる「めざすべき金沢の子ども像」をわかりやすく、覚えやすい言葉で表現した、子ども達の考え方や行動の基本的な約束事としてまとめたもの。

基本施策の考え方 8 「めざすべき金沢の子ども像」^{*11}の実現に向けた家庭教育の推進

- 1. 喜びが実感できる子育て学習や、親の育ちを応援する学習活動の推進 
- 2. 親子自然体験・宇宙体験活動の推進 
- 3. 子育て環境の充実に向けた新しい子育て活動の支援
- 4. 安心して子どもを産み育てることのできるまちづくりの実現や、子ども会活動の推進 など

基本的方向性 3 市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます

ともに学び、学びの成果が自己実現へと結びつき、まちづくりへと発展させることができるよう、地域活動やボランティア活動への支援を行います。

基本施策の考え方 1 市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励

- 1. 生涯学習活動で得た学びの成果の発表や活用場の提供
- 2. ボランティア活動への支援（広報、養成研修、登録勸奨などの実施） など

基本施策の考え方 2 市民主体の学習による地域課題解決力の育成

- 1. 「自己確立」「相互理解」「対等性」を踏まえた学習と実践 
- 2. 図書館の機能を活用した課題解決支援 など

基本施策の考え方 3 地域コミュニティ活動への支援

- 1. 地域団体活動の支援や活動の情報発信
- 2. コミュニティ活動団体の連携の促進 など

基本施策の考え方 4 NPO、企業や市民と行政の協力・協働関係の構築

- 1. 各団体の活動を総合的にコーディネートする体制の構築 
- 2. 講座等のNPOへの委託化
- 3. NPO、企業や市民との連携による事業の実施 など

^{*11} 「めざすべき金沢の子ども像」／金沢市の学校教育を通して、明日を生きぬき、社会を担うために必要となる多様な「心」と「力」を身に付けてほしいことから、より具体的な言葉で6つの子ども像を示したもの。

基本施策の考え方 5 地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の提供

- 1. 地域防災などテーマ別での地域課題学習の開催
- 2. ボランティアを始めるための学習機会の提供
- 3. 学習成果を地域に還元する仕組みづくり など

基本的方向性 4 学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます

市民の誰もが、必要なときに価値ある学習を行えるよう、ICT*12(コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術)を活用して学習情報を発信するとともに、市民が学びやすいよう、公民館や市民交流センターなど生涯学習環境の整備を図ります。

基本施策の考え方 1 とともに学ぶ生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実及び施設連携の強化

- 1. 生涯学習の拠点となる新たな中央公民館や青少年、高齢者などを核とした市民交流センターなどの整備
- 2. 里山教育、宇宙教育の拠点としてのキゴ山3館*13の教育活動の充実
- 3. 中央公民館や地区公民館、図書館、美術館等の生涯学習事業を実施する施設間の幅広い連携 など

基本施策の考え方 2 行政、民間、高等教育機関の連携による学習機会の提供

- 1. 民間や大学などの専門的教育機関の活用
- 2. 高度化・多様化する市民の学習ニーズに対応できる学習体制の拡充 など

基本施策の考え方 3 学習情報、学習者支援ネットワークの形成

- 1. 民間や高等教育機関などで行われている学習情報の提供
- 2. 講師人材ネットワーク情報の発信
- 3. 生涯学習活動を行う団体やグループ、個人が交流できる場づくり など

*12 ICT/Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」と訳される。
*13 キゴ山3館/金沢市がキゴ山に設置する3つの生涯学習施設「キゴ山ふれあいの里」「キゴ山少年自然の家」「キゴ山天体観察センター」のことをいう。

基本施策の考え方 4 高度情報化に対応した学習情報の提供と学習環境の整備

- 1. ICT*12機器を活用した学習環境の整備
- 2. ICT*12を活用した学習相談や学習機会の拡充
- 3. e-ラーニング*14や博物館・美術館の学習資産の電子提供 など

基本施策の考え方 5 あらゆる世代への情報リテラシー(情報活用能力)及び情報モラル*15教育の推進

- 1. 情報リテラシー(情報活用能力)や情報モラル*15向上のための講座の開催
- 2. 青少年を対象とした情報リテラシー(情報活用能力)、情報モラル*15の啓発 など

基本的方向性 5 金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

歴史と伝統に育まれた金沢固有の文化と、新たに創造される文化を学ぶとともに、豊富な教育文化施設を活用して「学習文化都市金沢」を創出します。

基本施策の考え方 1 伝統文化を未来へつなげる新たな文化創造のための学習の推進

- 1. 体験型を含む身近な伝統文化についての学習機会の提供
- 2. 伝統芸能・文化、伝統工芸を次世代に伝える学習機会の提供
- 3. 鑑賞機会の充実、芸能活動への支援 など

基本施策の考え方 2 美術館や博物館等を生かした学習の充実

- 1. ミュージアムクルーズや展示解説の充実
- 2. 感性豊かな子どもを育てる美術館等での鑑賞活動の推進
- 3. 美術館や資料館等における参加型体験活動の推進
- 4. 美術館等での親子鑑賞事業等の実施 など

*14 e-ラーニング/IT社会に対応する情報通信技術を活用し、①遠隔学習の手段としてパソコンを利用したり、②インターネットなどにより在宅のまま学校教育機関、博物館、美術館、自治体などのデータベースの情報検索、③国内外の教育機関、専門家、学習者とe-mailなどで交流し学習を深める教育形態。
*15 情報モラル/情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度。

基本施策の考え方 3 金沢らしい学習文化財の新たな発見と活用

- 郷土研究・地域研究の奨励
- ICT*¹²による学習文化財の整理・保存・提供事業の推進
- 新たな学習文化財の発見と蓄積事業の推進 など

基本施策の考え方 4 多文化共生をめざした「交流拠点都市金沢」の発信

- 食文化などの情報発信による多文化相互理解の促進 🌸
- 金沢在住の外国人の暮らしの支援や日本、金沢の理解を助ける取り組みの推進 🌸
- 金沢市民の多文化理解を深め、コミュニケーション能力を高めるための取り組みの推進 🌸
- 金沢の特長を生かした各種の交流活動の推進
- 市民相互の友好・親善の促進 など

基本施策の考え方 5 市民の多彩な芸術活動への支援

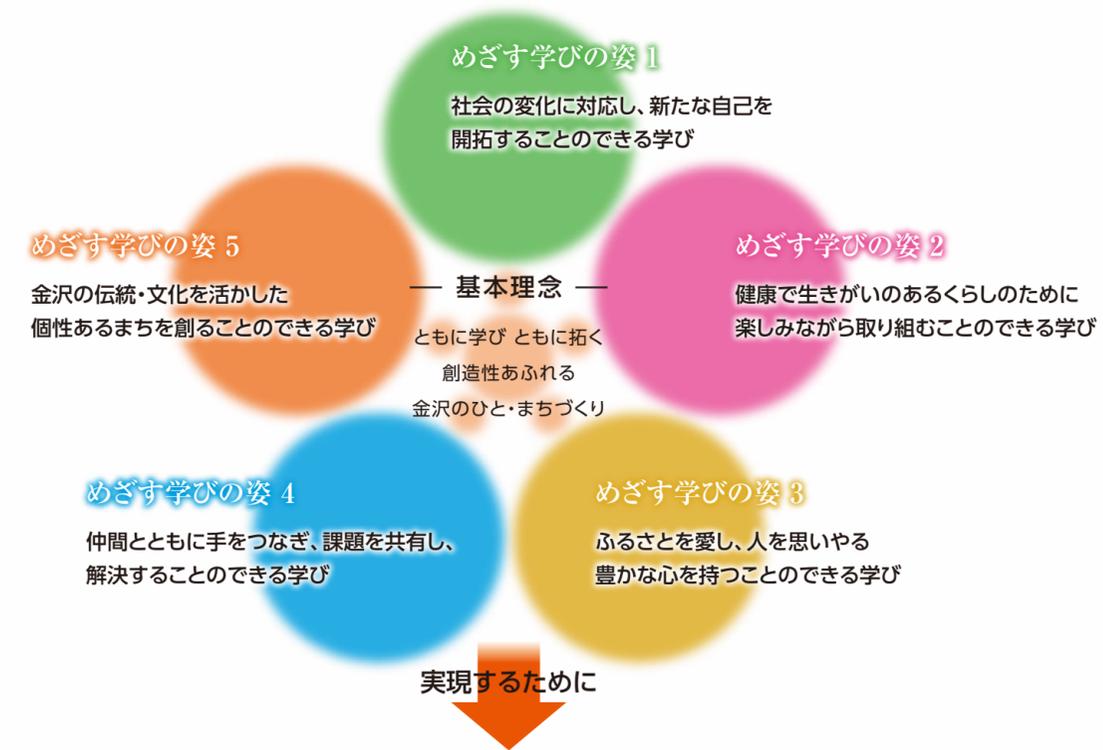
- 芸術活動を行う人材や団体の育成 🌸
- 創作活動の場や、作品の発表機会の確保に対する支援 など

基本施策の考え方 6 教育・文化施設が集積した学習文化都市づくり

- 環状大学*¹⁶群との連携による生涯学習の推進 🌸
- 市の教育文化施設の生涯学習への活用 など

*¹⁶環状大学／金沢は、大学等の高等教育機関が市街地を取り巻くように環状に立地する大学都市であり、これらの高等教育機関を「環状大学」と呼ぶ。金沢市では、この環状大学都市を形づくる18の高等教育機関と金沢市・大学間連絡会を設置して、その高度な知恵と情報をまちづくりに活かすための事業を推進している。
 (金沢市・大学間連絡会教育機関) (18機関)
 石川県立看護大学、石川県立大学、金沢医科大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学、金沢美術工芸大学、金城大学、北陸学院大学、北陸先端技術大学院大学、北陸大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、北陸学院大学短期大学部、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校

金沢市生涯学習振興基本計画概要図



基本的方向性 1 すべてのライフステージにわたる 多様な学習ニーズへの対応に 取り組みます	基本的方向性 2 青少年の育成のために 家庭・地域教育力の向上に 取り組みます	基本的方向性 3 市民参画と協働を 推進するために学びの場の 創出に取り組みます	基本的方向性 4 学習の拠点整備・情報システムの 活用など、生涯学習環境の充実に 取り組みます	基本的方向性 5 金沢らしい個性ある 学習文化都市づくりに 取り組みます
<ul style="list-style-type: none"> 地区公民館等における持続可能な社会づくりに向けた学習の推進 自主的な学習及び読書活動の推進 職業観の醸成や新産業創出に資する学習機会の提供 自己を高めるための学び直しへの支援 スポーツ活動の充実 (金沢市スポーツ推進計画の具現化) 心と身体の健康づくりに関する学習の推進 障害のある人、高齢者、働く世代、子育て世代にも学びやすい機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の主権者教育の推進 地域で子どもを育てる意識向上活動への支援 地方創生に向けた学生と若い世代の社会参画の推進 ふるさとの自然や社会、文化、偉人に関する学習活動の推進 人権教育など他を思いやる心を育む学習の推進 学校、家庭、地域の連携促進による協力体制の推進 子ども読書活動の推進 「めざすべき金沢の子ども像」の実現に向けた家庭教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励 市民主体の学習による地域課題解決力の育成 地域コミュニティ活動への支援 NPO、企業や市民と行政の協力・協働関係の構築 地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ともに学ぶ生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実及び施設連携の強化 行政、民間、高等教育機関の連携による学習機会の提供 学習情報、学習者支援ネットワークの形成 高度情報化に対応した学習情報の提供と学習環境の整備 あらゆる世代への情報リテラシー（情報活用能力）及び情報モラル教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 伝統文化を未来へつなげる新たな文化創造のための学習の推進 美術館や博物館等を生かした学習の充実 金沢らしい学習文化財の新たな発見と活用の発信 市民の多彩な芸術活動への支援 教育・文化施設が集積した学習文化都市づくり

本計画は、金沢市民憲章の具現化を図ることを目的としています。

【金沢市民憲章の説明】

金沢には、美しい自然とかおり高い伝統文化があり、これを守り育て、さらにいきいきとしたまちづくりをめざそうとすることを市民憲章としてあらわしたものです。

新しい時代にふさわしいまちづくり、人づくりの声が市民の中に高まり、市民一人一人が地域社会の一員としてその果たすべき責任を自覚し、日常生活において自ら実践すべき目標として、昭和54年(1979年)の市制90周年を機に制定されました。



金沢市民憲章

金沢を愛するわたくしたちは、兼六園の四季のいどころ、犀川・浅野川の清い流れ、山や街の豊かな緑、かおり高い伝統文化を誇りとし、希望と活力にみちたはたらく基盤と、創造性あふれる教育・文化の華さくまちづくりにつとめます。

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1 ひらこう | 世界と未来に | 心の窓を |
| 1 めざそう | いきいきと明るい | くらしの創造を |
| 1 まもろう | 美しい心と | ふるさとの自然を |
| 1 つなごう | みんなの力で | まちづくりの手を |
| 1 きずこう | 個性ゆたかな | あすの金沢を |